

(一財) 日本水土総合研究所 熊本セミナー

参加無料

「ICT 活用やスマート農業、情報 化施工に貢献する農業農村整備」

(株) クボタ 水環境営業推進部 末吉 康則 シニアアドバイザー による基調講演

我が国が人口減少社会に入り、産業競争力の低下や地域社会の活力低下が懸念される中、農業者の高齢化や労働力不足に対応しつつ生産力を向上させ、農業を成長産業にしていくためには、スマート農業の加速化等が求められています。また、農業農村整備の現場を支える建設業界においても、高齢化による人手不足が急速に進行するとともに、働き方改革による労働環境改善も推進される中、建設現場の生産性向上が必要となっています。

農業競争力強化や国土強靭化に資する農業農村整備を人口減少社会において着実に進めていくためには、農業農村に係る一連のプロセス全体の業務合理化が必要であるとともに、近年発展の著しいICTの全面的な活用を推進していく必要があります。

このような背景を踏まえて、熊本地震の災害復旧において情報化施工に先進的に取り組んでいるほか、 樹園地等におけるスマート農業の推進が期待される熊本県において、「ICT活用やスマート農業、情報化施 工に貢献する農業農村整備」をテーマとするセミナーを開催することとしました。

本セミナーでは、ICT・IoTを活用した自動給水栓や農業の水管理の省力化・効率化に向けたシステムの開発に取り組む(株)クボタの末吉康則シニアアドバイザーから、「ICTを活用した水管理システム」(仮称)と題してご講演いただきます。

また、熊本県県央広域本部宇城地域振興局農林部農地整備課 田上啓司主幹及び熊本県農林水産部農村振興局農村計画課 松本和彦課長補佐から、「樹園地の基盤整備(山間部から平場への進出)とスマート農業の展開方向」(仮称)と題して、さらに熊本県土地改良事業団体連合会 吉岡康成事業部次長及び熊本県農林水産部農村振興局むらづくり課 中村慶広主幹から「乙ヶ瀬地区の災害復旧での情報化施工」(仮称)と題して、ご講演いただきます。当研究所からは、「スマート農業推進に向けた基盤整備及び情報通信環境等の検討」(仮称)について、日頃の研究成果の一端をご紹介いたします。

多くの方に本セミナーにご参加いただくことで、今後の地域農業の振興に資する農業農村整備・農村振 興施策の推進の一助となれば幸いです。

■ 日時: 令和4年**11**月**28**日(月)13:15~16:30

(開場・受付 12:45~)

■ 会場: ホテル メルパルク熊本 2F 有明の間

〒860-0844 熊本市中央区水道町 14-1

TEL: 096-355-6311

交通アクセス:路面電車電停「水道町」、バス停「水道町」下車。徒歩5分

🖿 定員 : 60 名 (会場:定員になり次第締め切りとさせて頂きます。)

<座席は配置に余裕をもたせます。> <別途: Web 配信(ZOOM)予定>

主催 : 一般財団法人 日本水土総合研究所

プログラム

	7 7 4			
12:45	開場・受付			
13:15	挨拶	(一財) 日本水土総合研究所 総括技術監	堀畑	正純
13:25	基調講演	ICT を活用した水管理システム(仮称)	1. 1.	-la H.I
	(50分)	(株) クボタ 水環境営業推進部 シニアアドバイザー	末吉	康則
14:15	質疑(10分)			
14:25	講演	樹園地の基盤整備(山間部から平場への進出)とスマート農業 (仮称)	業の展	開方向
	(40分)	熊本県県央広域本部宇城地域振興局農林部農地整備課 主幹	田上	啓司
		熊本県農林水産部農村振興局農村計画課 課長補佐	松本	和彦
15:05	質疑(5分)			
$(15:10\sim15:20)$		休 憩		
15:20	講 演 (40 分)	乙ヶ瀬地区の災害復旧での情報化施工(仮称) 熊本県土地改良事業団体連合会 事業部次長 熊本県農林水産部農村振興局むらづくり課 主幹	吉岡 中村	康成慶広
10 00	FFKZ /F /\\	照本系展外が産品展刊派契用むり フィリ麻 土軒	十小)
16:00	質疑(5分)			
16:05	講演	スマート農業推進に向けた基盤整備及び情報通信環境等の検討	(仮称)	
	(20分)	(一財) 日本水土総合研究所 企画研究部長	葭井	功治
16:25	質疑(5分)			
16:30	閉会			

セミナー会場

ホテル メルパルク熊本 2階 有明の間



講師紹介

(株) クボタ 水環境営業推進部 KSIS 推進室末吉 康則 (すえよし やすのり) 氏【略 歴】

1984年 久保田鉄工株式会社(現クボタ)入社 農業機械の電子制御システムの開発、農業集 落排水等マンホールポンプ無線遠隔監視シス テム(現 KSIS)の開発、排水機場広域監視シス テムの開発、ほ場水管理システム WATARAS の開 発等に従事

また、農林水産省 農業水利制御システムに 係る標準化検討委員(2018 年度)などを拝命

電子情報通信学会、計測自動制御学会、農業農村工学会会員

2021年より現職

注1) 会場参加する場合:「参加申込書」またはその内容をメール(又はFAX)で送付して下さい。

注2) WEB 参加する場合:「参加申込書」の内容をメールで送付して下さい。後日「zoom」の接続 URL 等をメールで返信します。

参加申込書

- *次のいずれかに〇印
 - 1 会場参加
 - 2 WEB 参加

所属等		参加者氏名	CPD登録番号
住 所	₹		
電話番号			
メール			

申 込 先

E メール: koueki@jiid.or. jp 又は03-3502-1329 (FAX)